

デジタルホワイトボードの  
ように使えます!

# 「対話的な学び」の実現に向けた共同編集ツールのご紹介 Microsoft PowerPoint編

---

2023年1月

日本マイクロソフト株式会社



# できるICT授業

**特別版**

**できる**  
**ICT授業**

**GIGA**  
スクール構想  
に対応!

**Teams for Educationと**  
**Microsoft 365で**  
**実現する対話的な学び**

清水理史 & できるシリーズ編集部



シリーズ  
累計 **7500**突破

ベストセラー  
**売上**  
**No.1**

課題とゴールの提示 意見の比較や考察 実践事例

**対話的で深い学びをICTで実現!**  
**授業の実践例がよくわかる。**

インプレス

現在の学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」が大事だとされています。この度、先生方にアドバイスを頂きながら、Teamsを使った「対話的で深い学び」の実践方法に関する冊子を発刊しました。無償でご提供しておりますので、是非、ご活用ください。なお、組織内でのPDFデータ共有およびPDFの印刷を許可しておりますので、教育委員会や学校の中で広めて頂けますと幸いです。ICTを活用して対話的で深い学びが多く実践されることを願っております。



※右記は  
コンテンツの  
ダウンロードサイトです

# 主な Microsoft 365 サービス一覧

Microsoft365には多くのサービスがあります。下記に学校でよく利用いただくサービスの一例を挙げております。

特にWord、Excel、PowerPoint、OneNoteのファイルは共有したり、共同編集を行うことができますので、是非「対話的な学び」のツールとしてご利用ください。

 <h3>Teams for Education</h3> <p>コミュニケーションを取ったり、共同編集や遠隔・オンライン授業が行えます。</p>	 <h3>PowerPoint</h3> <p>プレゼンテーションや提示型の教材を作成することができます。</p>	 <h3>Sway</h3> <p>紙芝居的な発表資料を作成することができます。</p>	 <h3>Planner</h3> <p>グループや個人のタスクの進捗状況を管理することができます。</p>
 <h3>Forms</h3> <p>アンケート、小テスト、申し込みフォームの作成ができます。</p>	 <h3>Excel</h3> <p>表計算ソフト。 視覚的なグラフを作成することもできます。</p>	 <h3>SharePoint</h3> <p>グループでデータを共有することができます。</p>	 <h3>Power Apps</h3> <p>Office365内のデータを使ったアプリを作成することができます。</p>
 <h3>Stream</h3> <p>ビデオを共有することができます。</p>	 <h3>Word</h3> <p>縦書きやルビ付きの文書を作成することができます。</p>	 <h3>OneDrive</h3> <p>クラウド上に個人ファイルを保存することができ、1人あたり、1TBの容量です。 *</p>	 <h3>Power Automate</h3> <p>アプリ、ファイル、データ間でフローを作成し、作業を自動化します。</p>
 <h3>OneNote</h3> <p>デジタルノートです。デジタルポートフォリオとして、活動の成果をまとめて記録できます。</p>	 <h3>Whiteboard</h3> <p>デジタルホワイトボードで、ペンを使って自由にアイデアを表現することができます。</p>	 <h3>Outlook</h3> <p>メール、スケジュールをみることができます。</p>	 <h3>Power BI</h3> <p>視覚的なデータダッシュボードを作成することができます。</p>

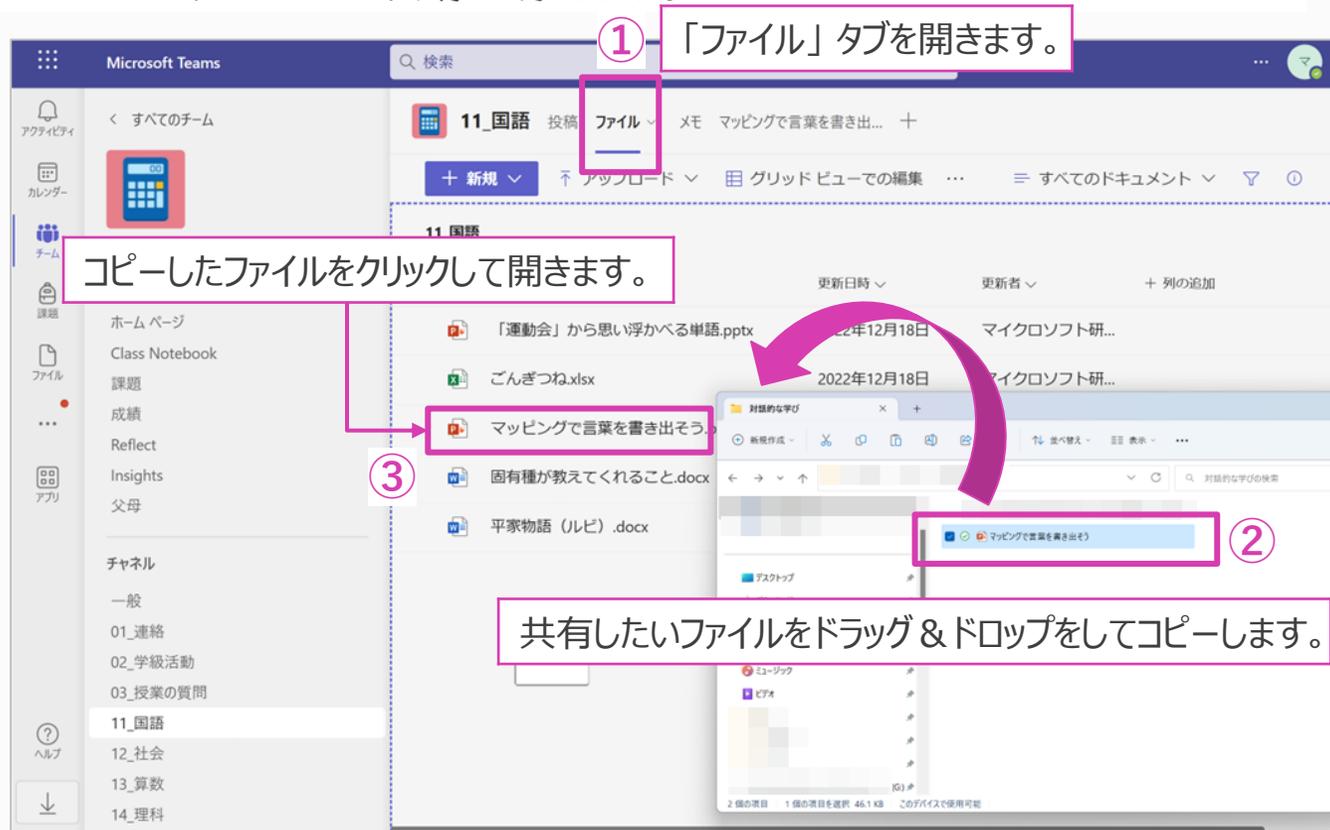


# Microsoft PowerPoint

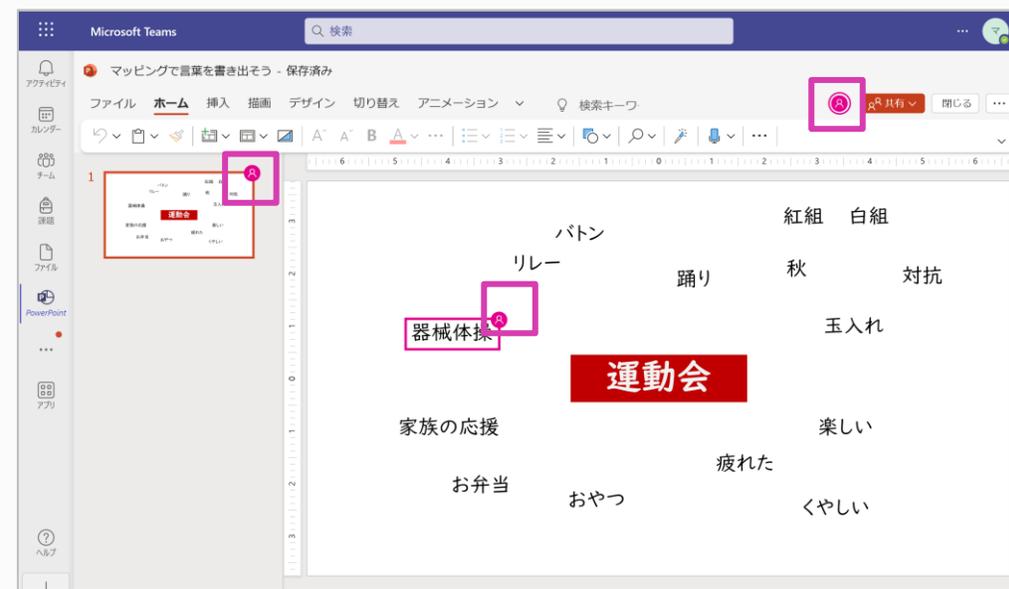
# Tips 1 : PowerPointデータの共有・共同編集をする

PowerPointを利用して「対話的な学び」を行う場合、Teamsを利用すると便利です。共有するファイルをTeamsの該当チームのチャンネルの「ファイル」にコピーするだけで、ファイルの共有・共同編集をすることができます。

1. エクスプローラーから共有するファイルを選択し、ドラッグ&ドロップするだけで、ファイルの共有が行えます。



2. 複数のユーザーがファイルを開くと、スライドやオブジェクトに「共有」のアイコンが表示されます。他のユーザーがどこを編集しているか確認することができます。



ファイル、スライド、オブジェクトごとに「共有」アイコンが表示されます。

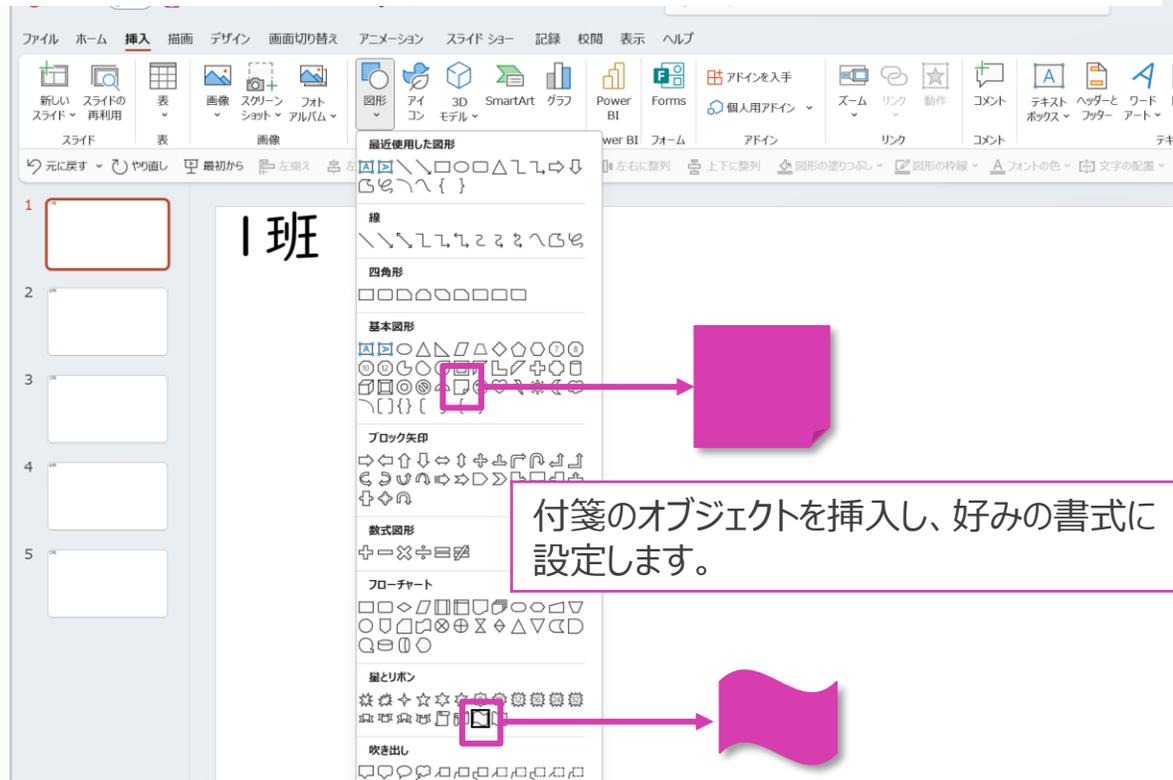


# Tips3: 付箋を利用する

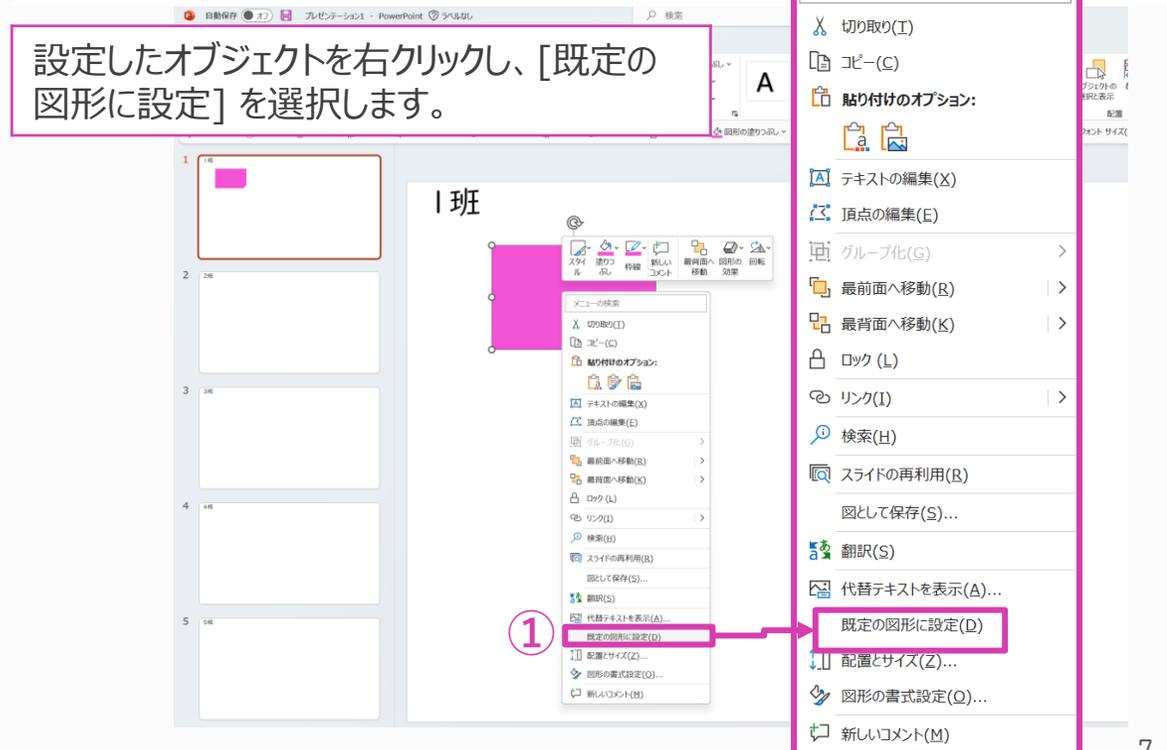
付箋やメモ型のオブジェクトを利用すると、PowerPointを利用して「付箋活動」を簡単に行うことができます。班で意見出しを行ったり、授業でのブレインストーミングを行う場合など、大変便利です。

また[既定の図形に設定]を利用すると、付箋のデザインも簡単に揃えることができ、見やすいデータが作成できます。

1. [挿入] > [図形]にいろいろな図形のオブジェクトがあります。目的に応じたオブジェクトを選択します。



2. 付箋に用いるオブジェクトを右クリックし、[既定の図形に設定]を選択すると、次回から同じオブジェクトを作成すると、設定した書式で作成されます。

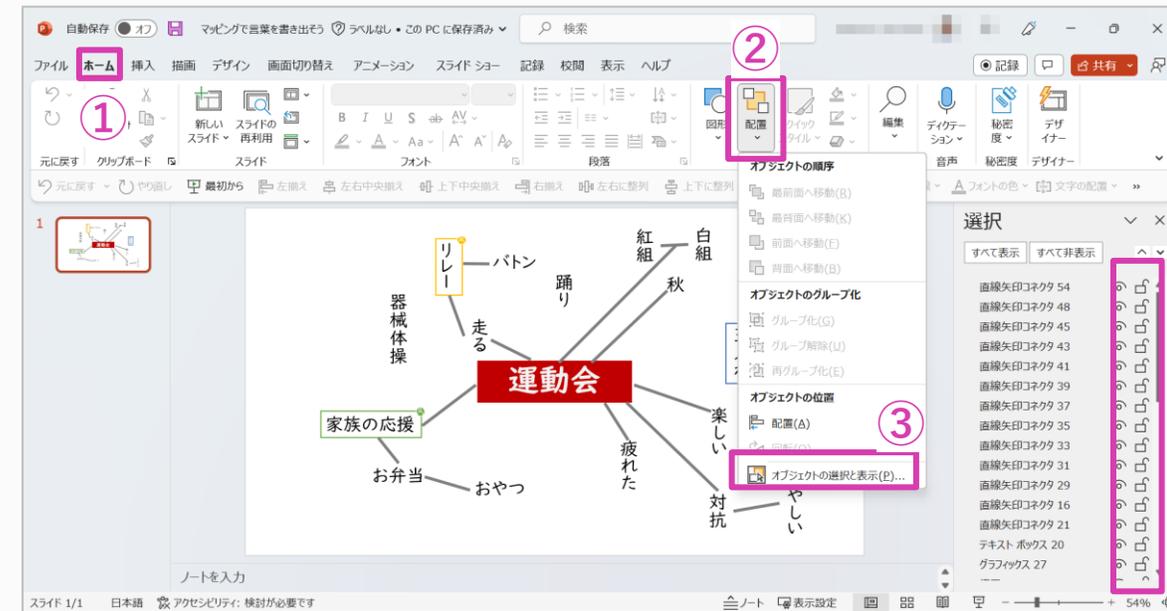
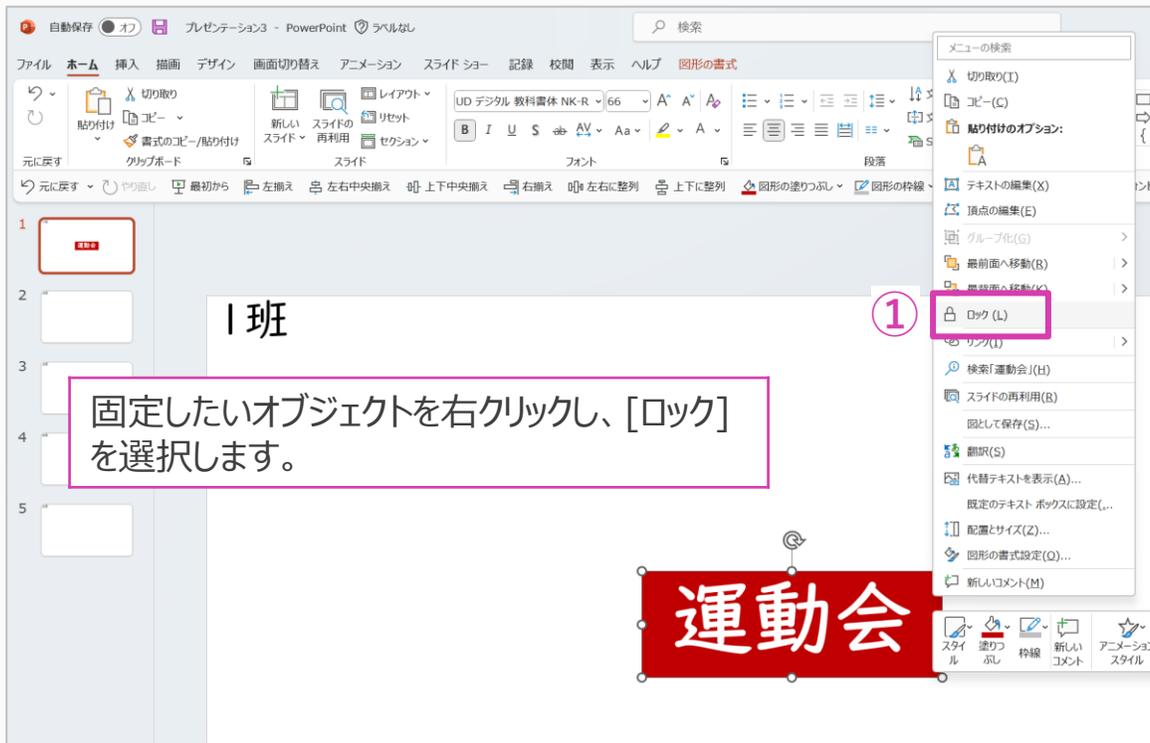


# Tips4:オブジェクトのロック

共同で編集していると、意図せずオブジェクトが動いてしまう場合があります。PowerPointではオブジェクトの[ロック]機能を使うと選択したオブジェクトが固定されます。

1. 固定したいオブジェクトを選択し、右クリックのメニューから[ロック]を選択します。[ロック]を解除する場合は同じ操作を行い、[ロックの解除]を選択します。

2. 複数のオブジェクトを設定したい場合は、[ホーム] > [配置] > [オブジェクトの選択と表示]をクリックし、オブジェクト一覧から各オブジェクトのカギマークを設定すると便利です。



# Tips5: 共同編集しているファイルの変更内容を元に戻す

共同編集しているファイルの内容を元に戻したい場合は、下記手順で行います。

1. [ファイル] > [情報] > [バージョン履歴]を選択します。



2. [バージョン履歴]のウィンドウから戻したい版を選択します。そのままのファイル名で戻す場合は[復元]を、違うファイルとして保存する場合は[コピーを保存]を選択します。



## ポイント!

間違った操作をした場合、[戻る]をクリックすることで直前の操作を取り消すことができます。操作を取り消すことができるのは、その操作をした本人だけです。  
間違った操作をした場合は、慌てずに[戻る]をクリックすることを、児童・生徒にご案内ください。

[バージョン履歴]から戻したい版数の日時を選択し、[コピーを保存]もしくは[復元]を選択します。

<完成のイメージ>

# 運動会をテーマにした短歌を作ろう!

「運動会」から連想する言葉を書き出しましょう。

ドキドキ

待ちわびた

代表リレー

秋晴れ

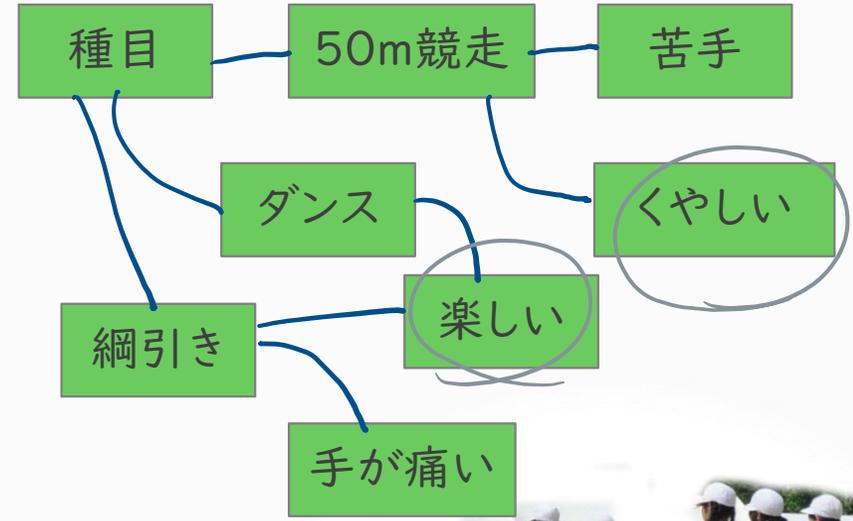
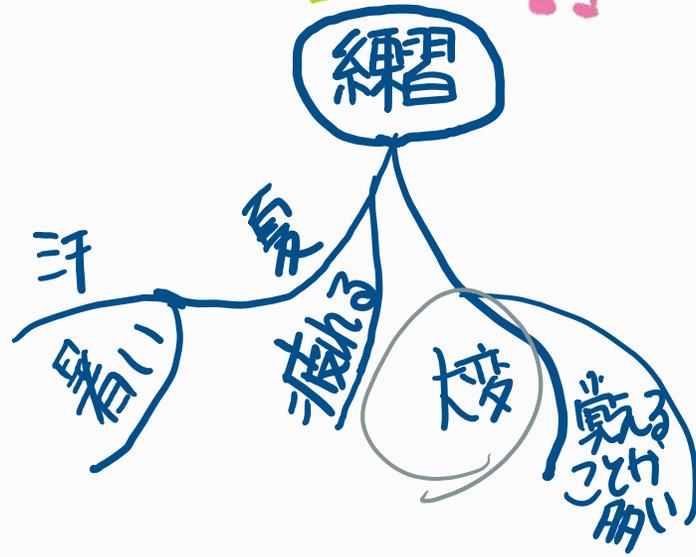
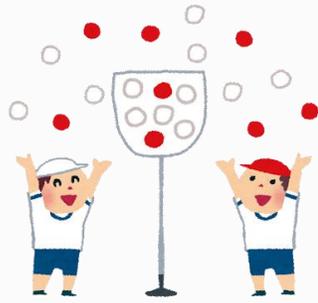
順位

開会式

音楽

閉会式

入場行進





© 2023 Microsoft Corporation. All rights reserved.

※Microsoft, Windows, Active Directory は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他、記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

※記載の内容は2023年1月現在のものです。内容につきましては予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

本資料は情報提供のみを目的としており、本資料に記載されている情報は、本資料提示時点でのマイクロソフトの見解を示したものです。状況等の変化により、内容は変更される場合があります。

本資料に特別条件等が提示されている場合、かかる条件等は、貴団体との有効な契約を通じて決定されます。それまでは、正式に確定するものではありません。

従って、本資料の記載内容とは異なる場合があります。また、本資料に記載されている価格はいずれも、別段の表記がない限り、参考価格となります。貴団体の最終的な購入価格は、貴団体のリセラー様により決定されます。マイクロソフトは、本資料の情報に対して明示的、黙示的または法的な、いかなる保証も行いません。